

第18回

公認 パラスポーツ指導者 全国研修会

新しい時代に向けた
パラスポーツ

～パラスポーツから発信するスポーツ指導者の在り方～



開催日時

令和5年 **12月9日(土)** – **12月10日(日)**
[13:00～17:00] [9:00～11:30]

会場

東北工業大学 長町キャンパス
(宮城県仙台市太白区二ツ沢6) ※仙台駅よりバスで20分

基調講演

12月9日(土) 13:30～14:30



新しい時代に向けたパラスポーツ ～今、求められるパラスポーツ指導者とは～

発表者：岩佐 義明 氏

- 宮城県障害者総合体育センター施設長
- 車いすバスケットボールチーム 宮城MAX前ヘッドコーチ(現 アドバイザー)
- 2008北京、2012ロンドン、2020東京パラリンピック 車いすバスケットボール日本代表ヘッドコーチ

分科会

12月9日(土) 15:00～17:00 / 12月10日(日) 9:00～11:00 ※参加したい分科会を1日につき1つお選びください。

第1分科会

知的障がい・発達障がいがある 選手の支援について (陸上競技を中心に)

講師：濱中 一道 氏

- 宮城県立支援学校岩沼高等学園 教諭
- 陸上クラブ みやぎTFC コーチ



第2分科会

肢体不自由者のスポーツ指導方法 ～脳性麻痺者の転倒場面をリスクマネジメントと トレーナビリティの視点から考える～

講師：佐藤 敬広 氏

- 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科 准教授
- 公益財団法人日本パラスポーツ協会 技術委員



第3分科会

パラアスリートのための セルフコンディショニング

講師：荒谷 幸次 氏

- 日本パラリンピック委員会 強化本部 トレーナー部会員
- インドネシア2018アジアパラ競技大会 日本選手団 本部トレーナー



第4分科会

学校体育と地域連携

～特別支援学校における部活動から、
地域スポーツクラブでの実践について～

講師：相澤 晴朗 氏

- 宮城県立支援学校岩沼高等学園 主幹教諭
- 日本知的障がい者ソフトボール連盟 理事長



第5分科会

東北ブロックからの情報発信

～宮城県障害者スポーツ協会の取り組み
「パラスポーツコーディネーター配置事業」～

発表者：齋藤 友規 氏

- 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 障害者スポーツ振興推進員
- 日本ブラインドサッカー協会 ロービジョンフットサル元日本代表監督



- ◎自分の活動の幅を広げる情報がほしい!
- ◎地域での活動や指導に伴う不安を解消したい!
- ◎全国の指導者同士の交流を深めたい!

など、指導者として今後の活動につなげていただくことを
目的とした研修会です。是非、皆様のご参加をお待ちしております。

主催：公益財団法人日本パラスポーツ協会

後援：宮城県／仙台市

主管：第18回公認パラスポーツ指導者全国研修会実行委員会

協力：障がい者スポーツ指導者協議会東北ブロック／宮城県障害者スポーツ指導者協議会／仙台市障害者スポーツ指導者協議会

一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会／一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会／東北工業大学

プログラムのご紹介

/ 基調講演 / 12月9日(土) 13:30~14:30

新しい時代に向けたパラスポーツ ~今、求められるパラスポーツ指導者とは~

発表者：岩佐 義明 氏

- 宮城県障害者総合体育センター 施設長
- 車いすバスケットボールチーム 宮城MAX前ヘッドコーチ(現 アドバイザー)
- 2008北京、2012ロンドン、2020東京パラリンピック 車いすバスケットボール日本代表ヘッドコーチ

1989年に誕生した歴史ある車いすバスケットチーム「宮城クラブ」を前身とした「宮城MAX」発足当初からヘッドコーチを務めるなど、選手と一体になったチーム作りの立役者であり、日本選手権11連覇という前人未到の結果を残されました。これから、自らの地域でクラブチーム作りを目指すパラスポーツ指導者にとっても、岩佐氏の経験は力強い羅針盤として役立つことと確信しております。

また、初めて日本代表ヘッドコーチとして指揮した北京パラリンピック女子代表チームでは、予選リーグ全勝、シドニーパラリンピックに続くベスト4にチームを導きました。続くロンドンパラリンピックでは、岩佐氏をはじめ車いすバスケットボール男子日本代表の多くが「東日本大震災」を被災しましたが、大きな気力を得て選手とともに戦いました。目標のベスト4には届きませんでしたが、震災に負けることなく戦う姿は多くの人々に感動を与えました。岩佐氏自身が名付けた「ハヤテジャパン」との物語はパラスポーツ指導者として有益な糧になるお話を伺えると思います。

/ 分科会 / 12月9日(土) 15:00~17:00 / 12月10日(日) 9:00~11:00

第1分科会

知的障がい・発達障がいがある選手の支援について (陸上競技を中心に)

講師：濱中 一道 氏

- 宮城県立支援学校岩沼高等学園 教諭
- 陸上クラブ みやぎTFC コーチ

知的障がい・発達障がいがある選手のスポーツの支援、これまで講師自身がコーチとして関わってきた陸上競技の支援について、経験を踏まえたお話をいたします。障がい特性から、ちょっとした環境の変化で気持ちが不安定になってしまう選手達にとって、支えるのは「人」であること。選手と意思を共有し、時には起爆剤に、時には見通し役になることで、選手一人一人の「本気」、「全力」を引き出すためには、何が必要か。正解がない中で、講師自らが試行錯誤してきたことをお伝えしていきます。

第2分科会

肢体不自由者のスポーツ指導方法

～脳原性麻痺者の転倒場面をリスクマネジメントとトレーナビリティーの視点から考える～

講師：佐藤 敬広 氏

- 東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科 准教授
- 公益財団法人日本パラスポーツ協会 技術委員

障がい者にスポーツを指導・支援する際に起こり得る「転倒」。その背景には様々な要因が考えられます。「転倒」はリスクが伴う一方で、楽しく一生懸命に取り組もうとするが故に起こり得る事象の一つでもあります。本分科会では、グループワークと簡単な実技を通じて、脳原性麻痺者に起こり得る転倒場面について、様々なケースを想定しながらリスクマネジメント(危機管理)とトレーナビリティー(能力の向上)の両面から考えます。

第3分科会

パラアスリートのためのセルフコンディショニング

講師：荒谷 幸次 氏

- 日本パラリンピック委員会 強化本部 トレーナー部会員
- インドネシア2018アジアパラ競技大会 日本選手団 本部トレーナー

競技パフォーマンスや生活パフォーマンスの向上には、日常的にコンディショニングやトレーニングを実践し、身体の可動性と安定性を身につけ、かつ力強く動かせることがポイントです。本分科会では、JPSA発行の季刊誌「NO Limit」や、日本パラスポーツ協会ホームページで紹介されているコンディショニング・トレーニングのコンセプトと実際の方法について講義と実技を交えて共有します。

第4分科会

学校体育と地域連携

～特別支援学校における部活動から、地域スポーツクラブでの実践について～

講師：相澤 晴朗 氏

- 宮城県立支援学校岩沼高等学園 主幹教諭
- 日本知的障がい者ソフトボール連盟 理事長

生徒の「部活動をしたい」という希望を叶えるために、特別支援学校でソフトボール部を結成し、全国障害者スポーツ大会出場に向けて取り組んだ内容について、実体験を踏まえた内容で講義をします。さらに卒業後もスポーツを通して夢や希望を抱き、自己実現を図るために、地域スポーツクラブへの移行と、国内の統括団体を設立した経緯を含めながら、指導者としての心構えについて講義をします。

第5分科会

東北ブロックからの情報発信

～宮城県障害者スポーツ協会の取り組み「パラスポーツコーディネーター配置事業」～

発表者：齋藤 友規 氏

- 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会 障害者スポーツ振興推進員
- 日本フラインドサッカー協会 ロービジョンフットサル元日本代表監督

2023年4月より、日本パラスポーツ協会委託事業「パラスポーツコーディネーター配置事業」の受託団体として取り組んでいます。障がい者スポーツ協会内に、専任のコーディネーターを配置し、パラスポーツの普及拡大や活力ある共生社会の実現を目指す中で、コーディネーターが企画・運営する「みやぎパラスポーツ.LAB」や、体験型Well-beingプログラム「パラぼ!」の紹介、企業や教育機関との協力・連携事例や今後の展望等を情報発信します。

申込方法

デジエントリー(スポーツイベントの情報・申込サイト)にてお申込みを受付けます。携帯電話のQRコード読み取り機能を利用して、アクセスすることができます。

URL:<https://dgent.jp/e.asp?no=2200561>

※申込サイトの使用方法については、デジエントリーに直接お問い合わせください。

申込期間

令和5年9月15日(金)~11月13日(月)

受講料

3,000円(JPSA公認パラスポーツ指導者 有資格者)

受講料は、受講区分により異なります。詳細は開催要項をご確認ください。

※入金は、デジエントリーで行います。(コンビニ振込、ペイジー、クレジットカード決済より選択可)

※選択した方法で、期限までにお支払いを完了してください。手数料は自己負担となります。



お申込みはこちらから



詳しくはこちらから

問い合わせ

公益財団法人日本パラスポーツ協会
スポーツ推進部 小島・富永

TEL:03-5695-5420

FAX:03-5641-1213

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6

第 18 回公認パラスポーツ指導者全国研修会 開催要項

全体テーマ「新しい時代に向けたパラスポーツ」

～ パラスポーツから発信するスポーツ指導者の在り方 ～

1. 目的 公認パラスポーツ指導者が、本研修において様々な情報を得ることにより、地域での活動や指導に伴う不安を解消し、今後の活動に対する意欲を高めると共に、指導者の資質向上につなげることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会
3. 後援 宮城県 仙台市
4. 協力 障がい者スポーツ指導者協議会東北ブロック 宮城県障害者スポーツ指導者協議会
仙台市障害者スポーツ指導者協議会 一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会
一般社団法人仙台市障害者スポーツ協会 東北工業大学
5. 主管 第 18 回公認パラスポーツ指導者全国研修会実行委員会

6. 開催形式・参加方法・定員

開催方法は以下の 2 種類となりますので、お間違えのないようお申込みください。

開催形式	①集合研修(現地参加型)	②WEB のみで参加(オンデマンド配信)
日程	令和 5 年 12 月 9 日(土)13:00～17:00 令和 5 年 12 月 10 日(日) 9:00～11:30	令和 6 年 3 月中旬頃～4 月中旬(予定)
参加方法 (会 場)	東北工業大学 長町キャンパス (宮城県仙台市太白区二ツ沢 6)	12 月 9 日(土)、10 日(日)の 研修会動画を YouTube で配信 ※事前に視聴 URL をメール送信します。
定 員	150 名程度	な し

※WEB 参加については、各分科会の動画を 3 月中旬頃にオンデマンド配信します(配信から 3 週間程度)。

※現地参加者も、後日、オンデマンド配信での視聴(全ての分科会含む)が可能です。

7. 申込方法

参加方法①②共通となります。

申込方法	デジエントリー(スポーツイベントの情報・申込サイト)を使用いたします。 携帯電話の QR コード読み取り機能を利用して、アクセスすることができます。 ※申込サイトの使用方法については、デジエントリーに直接お問い合わせください。 1)初めにデジエントリーに新規登録しアカウントを作成してください。 2)アカウント作成後、研修会へのお申し込みをお願いします。 https://dgent.jp/e.asp?no=2300467	
申込期間	令和 5 年 9 月 15 日(金)～ 11 月 13 日(月) ※11/13(月)23:59 まで申し込みが可能です。	
支払方法	デジエントリーで行います。(コンビニ振込、ペイジー、クレジットカード決済より選択可) 選択した方法で、期限までにお支払いを完了してください。 手数料は自己負担となります。	
参加決定	デジエントリーでの申し込みおよび参加費の支払いをもって、研修会の参加が決定となります。 参加が決定された方へは、申込期間終了後に研修会の詳細案内を送付・メール送信いたします。	
そ の 他	申込書(郵送やメール)による申し込みを希望する場合は、下記の間合せ先までご連絡ください。	

※参加費は、主催者の責による事由で開催を中止した場合以外、原則返金いたしません。

8. 日 程 【現地参加者のみ】(予定)

【1日目】令和5年12月9日(土)		【2日目】令和5年12月10日(日)	
受 付	12:30～13:00	受 付	8:45～9:00
開会式	13:00～13:30(オンデマンド配信あり)	分科会	9:00～11:00(オンデマンド配信あり)
基調講演	13:30～14:30(オンデマンド配信あり)	閉会式	11:15～11:30(オンデマンド配信あり)
分科会	15:00～17:00(オンデマンド配信あり)	解 散	

9. 内 容

[基調講演 12/9(土) 13:30～14:30]

テーマ: パラスポーツから発信するスポーツ指導者の在り方
発表者: 岩佐 義明 氏(宮城県障害者総合体育センター 施設長) ・車いすバスケットボールチーム 宮城 MAX 前ヘッドコーチ(現 アドバイザー) ・2008 北京パラリンピック 車いすバスケットボール女子日本代表ヘッドコーチ ・2012 ロンドンパラリンピック 車いすバスケットボール男子日本代表ヘッドコーチ ・2020 東京パラリンピック 車いすバスケットボール女子日本代表ヘッドコーチ ・初めて代表ヘッドコーチとして指揮した北京パラリンピック女子代表チームでは、予選リーグ全勝、決勝トーナメントでは惜しくも敗れたが、シドニー大会に続くベスト4にチームを導きました。 ・ロンドンパラリンピックでは、車いすバスケット男子代表12名のうち、7名は1年前の「東日本大震災」の被災者であり、チームの要である岩佐義明ヘッドコーチも津波で家を失ったが、その被災した経験に負けることなく、大きな気力を得て選手とともに戦いました。目標のベスト4には届きませんでしたが、震災に負けることなく戦う姿は多くの人々に感動を与えました。岩佐氏自身が名付けた”ハヤテジャパン”との物語はパラスポーツ指導者として有益な糧になるお話を伺えることと思います。 ・1989年に誕生した歴史ある車いすバスケットチーム「宮城クラブ」を前身とした「宮城 MAX」発足当初からヘッドコーチを務めるなど、選手と一体になったチーム作りの立役者であり、日本選手権11連覇という前人未到の結果を残されました。これから、自らの地域でクラブチーム作りを目指すパラスポーツ指導者にとっても、岩佐氏の経験は力強い羅針盤として役立つことと確信しております。

[分科会 12/9(土) 15:00～17:00 ・ 12/11(日) 9:00～11:00]

分 科 会 テ ー マ / 研 修 内 容(予定)
第1分科会 知的障がい・発達障がいがある選手の支援について(陸上競技を中心に) 講 師: 濱中 一道 氏(宮城県立支援学校 岩沼高等学園) 知的障がい・発達障がいがある選手のスポーツの支援、これまで講師自身がコーチとして関わってきた陸上競技の支援について、経験を踏まえたお話をいたします。障がい特性から、ちょっとした環境の変化で気持ちが不安定になってしまう選手達にとって、支えるのは「人」であること。選手と思いを共有し、時には起爆剤に、時には見通し役になることで、選手一人一人の“本気”、“全力”を引き出すためには、何が必要か。正解がない中で、講師自らが試行錯誤してきたことをお伝えしていきます。
第2分科会 肢体不自由者のスポーツ指導方法 ～脳原性麻痺者の転倒場面をリスクマネジメントとトレーナビリティの視点から考える～ 講 師: 佐藤 敬広 氏(東北福祉大学 総合福祉学部 社会福祉学科) 障がい者にスポーツを指導・支援する際に起こり得る「転倒」。その背景には様々な要因が考えられます。「転倒」はリスクが伴う一方で、楽しく一生懸命に取り組もうとするが故に起こり得る事象の一つでもあります。本分科会では、グループワークと簡単な実技を通じて、脳原性麻痺者に起こり得る転倒場面について、様々なケースを想定しながらリスクマネジメント(危機管理)とトレーナビリティ(能力の向上)の両面から考えます。

第3分科会 パラアスリートのためのセルフコンディショニング(実技含む)

講 師: 荒谷 幸次 氏(日本パラリンピック委員会 強化本部 トレーナー部会)

競技パフォーマンスや生活パフォーマンスの向上には、日常的にコンディショニングやトレーニングを実践し、身体の可動性と安定性を身につけ、かつ力強く動かせることがポイントです。本分科会では、JPSA 発行の季刊誌「NO Limit」や、日本パラスポーツ協会ホームページで紹介されているコンディショニング・トレーニングのコンセプトと実際の方法について講義と実技を交えて共有します。

第4分科会 学校体育と地域連携 ～特別支援学校における部活動から、地域スポーツクラブでの実践について～

講 師: 相澤 晴朗 氏(宮城県立支援学校 岩沼高等学園)

生徒の「部活動をしたい」という希望を叶えるために、特別支援学校でソフトボール部を結成し、全国障害者スポーツ大会出場に向けて取り組んだ内容について、実体験を踏まえた内容で講義をします。さらに卒業後もスポーツを通して夢や希望を抱き、自己実現を図るために、地域スポーツクラブへの移行と、国内の統括団体を設立した経緯を含めながら、指導者としての心構えについて講義をします。

第5分科会 東北ブロックからの情報発信 ～宮城県障害者スポーツ協会の取り組み「パラスポーツコーディネーター配置事業」～

講 師: 齋藤 友規 氏(一般社団法人宮城県障害者スポーツ協会)

2023 年 4 月より、(公財)日本パラスポーツ協会委託事業「パラスポーツコーディネーター配置事業」を当協会が受託団体として取り組んでいます。障がい者スポーツ協会内に、専任のコーディネーターを配置し、パラスポーツの普及拡大や活力ある共生社会の実現を目指す中で、コーディネーターが企画・運営する「みやぎパラスポーツ.LAB」や、体験型 Well-being プログラム「パラぼ!」の紹介、企業や教育機関との協力・連携事例や今後の展望等を情報発信します。

※内容は変更になる場合があります。詳細は参加決定通知にてご案内いたします。

10. 参加対象者 および 参加費

参加区分により、参加費が異なりますのでご確認ください。現地参加、WEB のみの参加ともに同額です。

参加区分	対 象 者	金 額
①	公認パラスポーツ指導員(初・中・上級)、公認パラスポーツコーチ、公認パラスポーツトレーナー、公認パラスポーツ医	3,000 円
②	資格取得認定校関係者	3,000 円
③	資格取得認定校在学生	2,000 円
④	その他	4,000 円

※区分①は令和 5 年度の登録更新手続きが完了している方です。未更新の方は、手続き後にお申し込みください。

参加費は、いかなる場合も返金いたしませんので予めご了承ください。

11. 報告書

本研修会の内容をまとめた報告書を作成いたします(令和 6 年 4 月頃お届け予定)。

お申し込みの方法については、参加者へ別途案内いたします。

12. 会 場

東北工業大学 長町キャンパス

〒982-8588 仙台市太白区二ツ沢 6

Tel: 022-304-5501



【仙台駅方面から】

■市営バス

仙台駅前西口バスプール【11 番乗り場】より、愛宕大橋経由「野草園」行きに乗車「茂ヶ崎」で下車（仙台駅から約 18 分、バス停から教室棟まで徒歩約 10 分）、又は東北工大長町キャンパス・長町（営）行「東北工大長町キャンパス」で下車（仙台駅から約 20 分）。また、急行便も運行あり。

【長町駅方面から】

■市営バス

長町駅東口【5 番乗り場】より「東北工大長町キャンパス」行きに乗車、「東北工大長町キャンパス入口」又は「東北工大長町キャンパス」で下車（長町駅から約 10 分）。

■宮城交通バス

長町駅東口 2 番乗り場より、「宮交自動車学校」行きに乗車、「東北工大長町キャンパス入口」で下車（長町駅から約 10 分）。

13. その他

- ・本研修会では、キッズルームの設置はありませんので、予めご了承ください。
- ・研修会開催中において、記録・報告用の写真を担当者が撮影いたしますので、予めご了承ください。
- ・研修会終了後、受講証明書を送付いたします（WEB 参加者はアンケートを実施し、返答後に送付予定）。
- ・本研修会は、公認パラスポーツトレーナーおよび公認パラスポーツ医の資格更新条件の指定研修会となります。
- ・本研修会は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の研修実績となります。
（ただし、日本スポーツ協会と日本パラスポーツ協会双方の資格所持者対象）
※詳細は日本スポーツ協会ホームページ等を確認ください。

【問い合わせ】 ※研修会全体に関する問い合わせ先です。

◎公益財団法人日本パラスポーツ協会 スポーツ推進部 小島・富永

〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 2-13-6

TEL:03-5695-5420 FAX:03-5641-1213 E-mail: t-kojima@parasports.or.jp